

# 結果報告

大会名	平成26年度第66回全日本総合ハンドボール選手権大会				
競技日	12月27日(土)	試合番号	4-1	回戦	準決勝
種別	男子・ <b>女子</b>	会場	枇杷島SC・ <b>愛知県体育館</b>		
Aチーム			Bチーム		
オムロン			ソニーセミコンダクタ		
得点合計	小計		小計	得点合計	
21	11	前半	7	16	
	10	後半	9		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

## 【戦評】

記載者氏名

酒井 雄二郎

オムロンのスローオフで試合が始まり、いきなり17番東濱、7番藤井のロングシュートで2点を連取。その後も2人を中心にソニーのゴールへ迫る。対するソニーもコートを手広く使い、サイド、ポストへの巧みなパスさばきで応戦し、喰らいつく。序盤から両チームの猛攻をどちらも積極的なDFで封じていたが、それを確実に速攻につなげて得点を重ねたオムロンが、11-7でリードし前半を終える。

後半に入り、前半に引き続きソニーは手広くコートを使い、両サイドシュートで得点を重ね、じわじわとオムロンを追い詰める。後半11分、ソニーがついに同点に追いつく。しかし後半14分、ここまでソニーのオフェンスを引っ張ってきた15番安倍が3回目の退場で痛恨の失格。これで勢いを取り戻したオムロンは怒涛の5連続得点。そのままオムロンが逃げ切り、21-16で決勝へとコマを進めた。